

公益財団法人 和歌山県生活衛生営業指導センター
令和7年度第1回理事会議事録

- 1 開催日時 令和7年5月12日(月) 13:30~14:20
- 2 開催場所 和歌山ビッグ愛 1203号室
- 3 理事及び監事の総数 理事9名、監事2名
- 4 出席者 理事 7名 小倉正基、東根清一、田中大治、村田博文、利光伸彦、
中本有香、中村一人
監事 2名 本田日出夫、高橋宏典
- 5 欠席者 理事 2名 池田一雄、大槻尚宏
- 6 議長選任の経過

定刻に至り、中村事務局長から本日の理事会に理事9名のうち7名が出席、定款第42条に規定する定足数を満たしており有効に成立することの報告があった。

その後、中村事務局長から池田理事長が体調を崩し欠席となっていることから、誰が議長を務めるかについて諮ったところ理事長を補佐する副理事長の中から選任することとなった。その後、東根副理事長を議長にとの声があり、中村事務局長から東根副理事長が議長を務めることについて諮ったところ全員異議なしとして、中村事務局長から東根副理事長が議長を務める旨を告げ議案の審議に入った。

7 議案の審議状況および議案別審議結果

議案第1号「令和6年度事業報告について」及び議案第2号「令和6年度会計決算報告について」は、相互に関係するため、議長から一括上程され、中村事務局長から令和6年度の事業報告を行うとともに令和6年度の公益目的事業会計及び法人会計の決算について説明した。

続いて、議長から監事に監査報告を求めた。

高橋監事から、事業報告書は法人の状況を正しく示しており、理事の職務の執行に関する不正等は認められないこと、また、会計計算書類等は、法人の財産及び正味財産増減の状況を適正に示している旨報告がなされた。

その後、議長が質疑を求めたところ特段の質疑はなかった。

議案第1号「令和6年度事業報告について」及び議案第2号「令和6年度会計決算報告について」を採決したところ、全員異議なしとして原案どおり承認された。

次に、議案第3号「評議員の選任候補者の推薦について」が上程され、中村事務局長が説明、その後、議長が質疑を求めたところ特段の質疑はなかった。

議案第3号「評議員の選任候補者の推薦について」を採決したところ、全員異議なしとして原案どおり承認された。

続いて、議案第4号「理事及び監事の選任候補者の推薦について」が上程され、中村事務局長が説明、その後、議長が質疑を求めたところ特段の質疑はなかった。

議案第4号「理事及び監事の選任候補者の推薦について」を採決したところ、全員異議なしとして原案どおり承認された。

続いて、議案第5号「令和7年度定時評議員会について」が上程され、中村事務局長が説明、その後、議長が質疑を求めたところ特段の質疑はなかった。

議案第5号「令和7年度定時評議員会について」を採決したところ、全員異議なしとして原案どおり承認された。

続いて、議案第6号「代表理事の選定について」が上程され、中村事務局長が説明、その後、議長が選定方法をどのようにするか諮ったところ、村田理事から指名推薦でどうかとの発言があった。議長からその他発言を求めたところ特に発言はなかった。そこで議長から指名推薦による方法について質疑を求めたところ特段の質疑はなく、指名推薦により方法で行うこととなった。議長から指名について発言を求めたところ、村田理事から小倉理事を理事長にとの発言があった。議長から、その他発言を求めたところ発言はなかった。そこで、議長から、小倉理事を理事長に選定することについて質疑を求めたところ特段の質疑はなかった。

議案第6号「代表理事の選定について」、小倉理事を理事長に選定することについて採決したところ、全員異議なしとして小倉理事が理事長に選定された。

次に、報告第1号「職務執行状況について」について、中村事務局長から代表理事及び中村専務理事の状況を報告した。

その後、議長が質疑を求めたところ特段の質疑がなく、原案どおり了承された。

8 その他

中村事務局長から、今後の主な日程として、実施日が確定している行事等について、国庫補助金に係る旅費支給の見直しについて説明があった。

説明後に議長が質疑を求めたところ、特段の質疑はなかった。

最後に、議長から、その他の意見等について諮ったところ、全員からなしとの声があった。

以上のとおり審議を終了したので、議長は14時20分閉会を宣言した。

上記の議決を明確にするため、本議事録を作成し、理事長及び監事は記名押印する。

令和7年5月12日

理 事 長 小倉 正基

監 事 本田 日出夫

監 事 高橋 宏典

公益財団法人和歌山県生活衛生営業指導センター
令和7年度 第2回理事会議事録

- 1 開催日時 令和8年3月9日（月）10：30～11：22
- 2 開催場所 和歌山ビッグ愛 1203号室
- 3 理事及び監事の総数 理事10名、監事3名
- 4 出席者 理事7名 小倉正基、村田博文、中本有香、新田みどり、河村眞二、
濱田智司、中村一人
監事1名 高橋宏典
- 5 欠席者 理事3名 東根清一、大槻尚宏、利光伸彦
監事2名 本田日出夫、川口英明
- 6 議長選任の経過

定刻に至り、小倉理事長の開会挨拶の後、司会者（専務理事）から定款第41条の規定により小倉理事長が議長を務める旨を告げた。小倉理事長から、本日の理事会に理事7名が出席し定足数を満たしており理事会が有効に成立することを宣言したのち、議案の審議に入った。

7 議案の審議状況および議案別審議結果

議案第7号「会計処理規程の一部改正について」が上程され、中村専務理事が説明、その後、議長が質疑を求めたところ特段の質疑はなかった。

議案第7号「会計処理規程の一部改正について」を採決したところ、全員異議なしとして原案どおり承認された。

次に、議案第8号「令和7年度収支補正予算（案）について」が上程され、中村専務理事が説明、その後、議長が質疑を求めたところ特段の質疑はなかった。

議案第8号「令和7年度収支補正予算（案）について」を採決したところ、全員異議なしとして原案どおり承認された。

次に、議案第9号「令和8年度事業計画（案）について」及び議案第10号「令和8年度収支予算（案）について」は、相互に関係するため議長から一括上程され、中村専務理事が説明、その後、議長が質疑を求めたところ特段の質疑はなかった。

議案第9号「令和8年度事業計画（案）について」を採決したところ、全員異議なしとして原案どおり承認された。

続いて、議案第10号「令和8年度収支予算（案）について」を採決したところ、全員異議なしとして原案どおり承認された。

次に、議案第11号「令和8年度定時評議員会について」が上程され、中村専務理事が日時、場所、会議の目的である事項等について説明があった。その後、議長が質疑を求めたところ特段の質疑はなかった。

議案第11号「令和8年度定時評議員会について」を採決したところ、全員異議なしとして原案どおり承認された。

次に、報告第2号「職務執行状況の報告について」について、中村専務理事から業務執行理事である池田前理事長、小倉理事長及び中村専務理事の職務執行状況を報告、議長が質疑を求めたところ特段の質疑がなく、了承された。

8 その他

中村専務理事から、評議員会に上程される「定款の一部改正について」及び「役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正について」、また、公益法人制度改革に伴う「事務所に備えおくべき資料と情報公開について」及び現時点で日程が判明している今後の主な日程について説明があった。

さらに、令和7年度に実施した専門家による経営支援対策事業について、全国センターから令和8年度も実施する旨の通知があり、当指導センターとしても令和8年4月1日からの実施に向けて令和7年度と同内容で準備を進めているとの報告があった。そして、令和8年度実施予定の経営支援対策事業の専門家との契約のうち、一般社団法人和歌山県中小企業診断士協会との契約については、当センターの外部理事である濱田智司理事が会長を務められていることから利益相反取引に該当するが、本事業は生衛業者からの申し出により相談業務を行うものであること、他の専門家である和歌山県行政書士会や和歌山県社会保険労務士協同組合と謝金等を含め契約内容は同じであり、和歌山県中小企業診断士協会を優遇しているものではなく、利益誘導を図るものでもないとの説明があった。

議長から、濱田理事を除く理事に、経営支援対策事業の専門家として和歌山県中小企業診断士協会と契約することについて事前承認の是非を図ったところ、全員意見はなく異議なく承認された。

最後に、議長から、その他の意見等について諮ったところ、全員からなしとの声があった。

以上のとおり審議を終了したので、議長は11時22分閉会を宣言した。

上記の議決を明確にするため、本議事録を作成し、理事長及び監事は記名押印する。

令和8年3月9日

理 事 長 小倉 正基

監 事 高橋 宏典